



認定看護師紹介

がん性疼痛看護認定看護師 荒山 美咲



がん疼痛看護認定看護師の役割は、①がん性疼痛の全人的アセスメントと症状マネジメント②薬物療法の適切な使用と管理、及びその効果の評価があげられます。

現在、自分の病棟でがん性疼痛のある患者様と関わりがもてるケアがないか考え実践するように努力しています。自分の力不足もあり、日常の業務に追われることも多いですが、他病棟で緩和ケアを受診していない患者様でも、がん性疼痛で難治している患者様がいらっしゃれば一緒に考えていきたいので、気軽に6階西病棟に連絡をしてください。

認定倶楽部地域連携勉強会のご案内

開催日

平成25年
6月21日(金)
18:00~

テーマ

感染管理の基礎

～標準予防策・経路別予防策・洗浄・消毒・滅菌～

ワンデュロパッチの取り扱いに、ご用心 緩和ケア認定看護師 濱口

経皮吸収型持続性癌疼痛治療薬の「ワンデュロパッチ」(一般名:フェンタニル)。当院では2011年7月より採用となり多くの患者様に使用しています。今回院内で、ワンデュロパッチ貼付不良から、患者様からワンデュロパッチが剥がれてしまい、搜索したケースが数件発生しています。今一度ワンデュロパッチの使用方法について再確認をお願いします。

貼付時のポイント

1日用
ワンデュロパッチ
0.84mg
(0.3mg/日)



粘着面に触れない

- ・粘着面に麻薬
- ・粘着力低下



パッチの上から手のひらで30秒間しっかりと押さえる

装着力アップ

外袋の開封は、手で破り、中のパッチを取り出してください

ハサミによる麻薬切断



看護のポイントとして・・
各勤務、貼付状況や皮膚トラブルの観察が重要です。